

各 位

一般社団法人 日本船用工業会  
専務理事 矢頭 康彦  
(公印省略)

第33回 船用技術フォーラム（技術開発成果発表会）について

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当会では、昨年度と同様にライブ配信によるWEBセミナー形式で標記フォーラムを実施します。

今回は、第Ⅰ部で日本財団の助成により実施した新製品開発助成事業のうち、令和6年度に終了した1件の成果を発表するとともに、第Ⅱ部で2025年6月26日より発効したシップリサイクル条約への理解を深めるとともに、船用工業関係者に求められる対応について、関係者よりご講演をいただく予定です。

視聴をご希望される方は、来たる10月13日（月）までに下記の何れかの方法でお申込み頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

開催日時： 2025年10月24日（金） 15：30～17：00

配信方法： ウェビナー形式（Microsoft 社 Teams を使用予定）

参加費用： 無料

申込方法：

以下、何れかの方法で申込フォームへアクセスし、申込みをお願いいたします。

- （１） 下記 URL をクリックするか、ブラウザの検索バーに URL をコピー＆ペースト  
<https://forms.office.com/r/xARJfm40V0>
- （２） スマートフォンなどで QR コードを読み取る

こちらの QR コードをスマートフ  
ォン等で読み取って下さい。



- （３） セキュリティの関係で Microsoft Forms へのアクセスが不可の方におかれては、メールにて、氏名・メールアドレス・所属・役職を事務局（三田村宛：[mitamura@jsmea.or.jp](mailto:mitamura@jsmea.or.jp)）までご連絡をお願いいたします。

演 題：

＜オープニング＞ 15:30配信開始

・ご挨拶

一般社団法人 日本舶用工業会  
専務理事 矢頭 康彦

＜Ⅰ部:日本財団助成事業成果発表＞ 15:35～16:00

- ・ 舶用次世代燃料エンジン用の無酸素下でも検知可能な水素ガス漏洩検知センサーの技術開発

理研計器株式会社  
品質管理センター認証管理課 エキスパート  
佐藤 裕之 氏

＜Ⅱ部:シップリサイクル条約への理解と、舶用工業関係者に求められる対応＞ 16:00～17:00

- ・ シップリサイクル条約の発効に伴う国内対応

一般財団法人日本海事協会  
認証本部 環境部 技師  
谷口 竜也 氏

- ・ 日本郵船グループにおける船舶リサイクル取り組み

日本郵船株式会社  
企画グループ 海運政策チーム長  
盆子原 渉 氏

＜クロージング＞ 17:00 配信終了予定

(注:プログラム・演題・講演者については、都合により予告無く変更されることがあります。)

(連絡先) 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル5F

一般社団法人 日本舶用工業会 技術部 文屋、三田村

E-MAIL: [mitamura@jsmea.or.jp](mailto:mitamura@jsmea.or.jp) TEL:080-4053-0345